

## 2014 年度 小委員会活動成果報告

(2015 年 2 月 6 日作成)

小委員会名	伝統的木造構法の構造要素設計法小委		主 査 名：大橋 好光 就任年月：2012 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (木質構造運営委員会)		委員長名：緑川光正 主 査 名：五十田博
設 置 期 間	2012 年 4 月 ～ 2016 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>伝統的木造構法の構造要素を対象として、その設計法を作成する。学会の「限界耐力計算による伝統的木造建築物構造計算指針」を追補する。</p> <p>初年度：構造要素の拾い出し・分類整理、および、それぞれの分野の研究、設計法作成がどの程度まで進んでいるかの整理、要素ごとの担当者の設定、文科省科研や各種の補助制度への応募</p> <p>2 年度：要素ごとの担当者の設定、および関連文献の収集・分析</p> <p>3 年度：要素ごとの設計法の作成</p> <p>4 年度：成果の取りまとめ 設計法への反映</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有		
	<p>主査：大橋好光 (東京都市大学)</p> <p>幹事：中尾方人 (横浜国立大学)、藤野栄一 (職業能力開発総合大学校)</p> <p>委員：河合直人 (工学院大学)、軽部正彦 (森林総合研究所)、坂田弘安 (東京工業大学)、荘所直哉 (明石工業高等専門学校)、北守顕久 (京都大学)、戸田正彦 (北海道立総合研究機構)、山崎義弘 (東京工業大学)、楠寿博 (竹中工務店)、宇都宮直樹 (近畿職業能力開発大学校)、山田耕司 (豊田工業高等専門学校)、宮本慎宏 (香川大学)、佐藤弘美 (東京大学)</p>		
設置 WG (WG 名：目的)			
2014 年度予算	180,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	7 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<p>1. 構造要素の拾い出し・分類整理、および、それぞれの分野の研究、設計法作成がどの程度まで進んでいるかの整理。→概ね終了している。</p> <p>2. 要素ごとの担当者の設定、および関連文献の収集・分析、要素ごとの設計法の作成 →主要な要素については検討を進めた。</p> <p>3. 成果の取りまとめ 設計法への反映 →来年度実施する。</p>
委員会活動の問題点 ・課題	特になし